

大洲病院ニュース

OZU CITY HOSPITAL NEWS

発行：市立大洲病院

編集：広報委員会

〒795-8501

大洲市西大洲甲570番地

TEL0893-24-2151

FAX0893-24-0036

市立大洲病院 創立50周年 新築20周年 記念式典 祝賀会 を開催

6月28日、リジェール大洲にて市立大洲病院の「創立50周年・新築20周年」記念式典並びに祝賀会を開催しました。

当日は、衆議院議員 山本公一様、愛媛大学院教授 日浅陽一様、愛媛県議会議員 西田洋一様、岡田志朗様、大洲市議会議員 向井敏憲様をはじめとする来賓の方々、近隣医療機関の関係者の方々、そして歴代の医師をはじめとするOBと多くの方をお招きして盛大に執り行うことが出来ました。

式典で、清水大洲市長（病院開設者）は「大洲病院が末永く地域に貢献できるよう、また市民の皆様がこれからも安全に安心して暮らしていけるよう、鋭意取り組んでまいりたい」と、また谷口病院事業管理者（院長）は、「当院の全ての職員が、自治体病院の使命と病院理念を常に意識し、当病院が患者様にとり「かかりたい病院」、医療従事者にとり「働きたい病院」、地域にとり「なくてはならない病院」となるよう、職員一丸となって誠心誠意取り組んでまいりたい」と挨拶いたしました。

そして祝賀会は終始和やかな雰囲気で行われ、「大洲臥龍太鼓」の皆さんの素晴らしい演舞で祝賀会に華を添えていただきました。



市立大洲病院の理念

患者様に信頼される良質で安全・安心な医療を提供し、地域社会に貢献します。

《第22号の主な内容》

- 創立50周年・新築20周年記念式典・祝賀会 … 1 P
- 創立50周年・新築20周年記念イベント …… 2 P
 - ◆ 2回の市民公開講座を開催
 - ◆ 掛け軸の寄贈を受けました
 - ◆ 病院をLEDイルミネーション
- 医療安全への取り組み …………… 3 P
- リハビリ通信 こむら返り対処法 … 3 P
- 皆様の声に応えます …………… 3 P
- 診療体制のお知らせ …………… 4 P
- 透析看護認定看護師紹介 …………… 4 P
- 救急病院適正利用のお願い …………… 4 P

市立大洲病院公式ホームページ

<http://www.ozuch.jp/>

創立50周年・新築20周年記念イベント

大洲病院では、「創立50周年・新築20周年」を記念し、これからの医療と健康について市民の皆様と共に考えることを目的とし、1年間を通し様々なイベントを計画し、実施していくこととしています。現在までに大洲病院が実施をした記念イベントをご紹介します。

第1回市民公開講座

～家庭で出来る減塩食を目指して～

昨年度に引き続き、9月6日(土)に大洲市総合福祉センターで、「食塩の摂取を少なくすることで、国民病といわれる高血圧ひいては動脈硬化や脳梗塞・心筋梗塞等の死に繋がる疾病を予防する」ことを目的に開催しました。

午前は「減塩調理実習(芋炊き)」、午後には病院多職種による「減塩と疾患の講演・相談会」と盛りたくさんの内容に多くの参加者が集いました。



第1回市民公開講座の様子

第2回市民公開講座

～今日から知ろう生活習慣病(糖尿病を中心に)～

10月11日(土)に大洲市総合福祉センターで、「健康的な生活習慣を確立できるように知識を普及し、行動変容の動機付けを行うことで、地域住民の皆様が自己管理の重要性に気づき、自主的に生活習慣病に対して適切な対応が出来る」ことを目的に開催しました。

当日は、中西副院長ほか病院職員による「糖尿病についての講演」をはじめ、多職種が連携をして日常生活相談や頸動脈エコーを実施し、多くの方々にご参加をいただき、有意義な市民講座となりました。

掛け軸の寄贈を受けました



西大洲にお住まいの沖田孝様より、当院の創設50周年・新築20周年を記念して、「掛け軸」を寄贈していただきました。

掛け軸は総合待合ロビーに展示させていただきます。

『和顔愛語』

とは、「穏やかな笑顔と思ひやり

のある話し方で人に接する」ことです。

当院職員も、この熟語の意味を常にかみ締めながら患者様への接遇に努めてまいります。ありがとうございました。

病院をLEDイルミネーション

実用性の高い青色発光ダイオード(LED)の開発で、県立大洲高校出身の中村修二教授が「ノーベル物理学賞」を受賞されたことは、地元の誇りであり、市民の皆様と心より喜びたいと思います。

中村教授の受賞と病院創立を記念して、大洲病院では病院敷地内をソーラー充電式によるLEDイルミネーションを行っています。



※大洲病院では、創立50周年・新築20周年記念の一環として、今後も市民の皆様健康維持増進のために様々なイベントを計画してまいりますので、多くの方々の参加をお願い申し上げます。

大洲病院は医療安全に取り組んでいます

大洲病院では、患者様に信頼される良質で安全・安心な医療を提供し、地域社会に貢献することを理念に全職員で取り組んでいます。その理念のもと病院職員一人ひとりが**医療安全の必要性、重要性**を自分自身の課題と認識し、安全を最優先に考えた医療を提供できるよう医療安全管理体制の確立を図っています。

平成18年から大洲病院では、患者様が安心して安全な医療を受けられる病院環境を整えていくことを目的に「**医療安全対策室**」を設置し、専従の**医療安全管理者（リスクマネージャー）**を中心に、医療安全の推進に取り組んでいます。

具体的には、日々の業務で**ヒヤツ**としたり、**ハツ**とした事例（ヒヤリハット）を職員から報告してもらい、原因を明らかにして対策を考え、提案するよう努めています。

また、毎年11月25日を含む1週間を「**医療安全推進週間**」とし医療安全活動の取り組みを推進しています。昨年から川柳やポスターを院内に掲示しております。今年のポスターと川柳の一部をご紹介します。11月から掲示しておりますので、お楽しみいただけましたら幸いです。

また、安全な医療の提供には、患者様のご協力がとても必要です。今後ともご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



安全は
人に頼らず
自分から

まあいいか
思った瞬間
赤信号

確認は
笑顔で答えて
明るい職場

一歩ずつ
チームで取り組む
医療安全

声かけあい
(ほうれんそう)
報連相で
防ぐ事故

リハビリ通信 ～シリーズ⑤～

こむら返り対処法

これから寒くなり、就寝時に“足がつる”という経験はありませんか。「こむら返り」は高齢化とともに多くなり、男性より女性に頻繁に起こりやすいと言われています。

足がつる原因には大きく2つの要因があり、肉体疲労と栄養不足です。運動不足であったり、普段とは違う筋肉の動かし方をしたり、急に力を入れたりして、筋肉に強い刺激を加えることや、身体を冷やしてしまうことで血行が悪くなり、その影響で筋肉が収縮して足がつってしまうこともあります。

①座位でのストレッチ

タオルを足指の付け根にかけ、膝のほうに引っ張る



②かがんでのストレッチ

立膝をし、踵が浮かないよう重心を前方に移動する



③立位でのストレッチ

足を前後に開き、後膝は伸ばしたまま重心を前方に移動する



①～③の運動は就寝前に行うことをお勧めします。また、どの運動も息を止めず、筋肉を伸ばした状態を10秒程度保持しましょう。

④ 水分補給をこまめにする。

⑤ つりやすい関節を温める。

皆様の声に応えます！

私たちは、患者様一人ひとりの思いを大切に、皆様から寄せられた意見はきちんと受け止め、改善につなげたいと思っています。9月末から、総合待合ロビーの『**患者様へのお答えコーナー**』をリニューアルし、病院の考えや対応をお示ししております。

今後とも気になること、心配なこと、疑問なことなどありましたら、小さなことでも構いませんので、ぜひお聞かせください。お待ちしております。



診療体制のお知らせ

診療科／曜日		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内 科	1 診	谷 口	谷 口	谷 口	谷 口	谷 口
	2 診	中 西	中 西	徳本(肝臓外来) (第2・4・5)	中 西	休 診
	3 診	今 峰	清 水	今 峰	清 水	今 峰
神 経 内 科	1 診	休 診	休 診	休 診	岩城(月2回)	休 診
外 科	1 診	李	李	予約のみ (手術日)	李	土 居
	予約・検診	土 居	土 居		土 居	李
整 形 外 科 ※初診は、 午前10時30分から 診療開始	初 診	間 崎	間 崎	田 口	休 診 (手術日)	田 口
	再 診	田 口	田 口	間 崎		間 崎
泌 尿 器 科 ※6	1 診	佐藤武	佐藤武	佐藤武	佐藤武	佐藤武
	2 診	佐藤秀	佐藤秀	佐藤秀	沢 田	佐藤秀
眼 科 受付午前10時30分まで	1 診	休 診	愛大医師	休 診	愛大医師	愛大医師
耳 鼻 咽 喉 科	1 診	木 谷	休 診	西 田	休 診	山田又は西田
皮 膚 科	1 診	休 診	増 田	休 診	休 診	花 川

※1 診療受付時間は、午前8時15分から午前11時30分までです。

※2 緊急手術等により受付時間を繰り上げる場合があります。

※3 休診日は、土曜、日曜、祝日および年末年始です。

※4 担当医師の変更、休診の場合がありますので、事前に電話でお問い合わせください。

※5 整形外科の毎月第二火曜日は、愛媛大学 三浦教授による膝専門外来があります。

※6 泌尿器科の診療時間は透析・入院患者様対応のため、1診は9時45分、2診は10時45分からの診療開始となります。

市立大洲病院 ☎0893-24-2151

◆平成27年1月より、内科「月曜日3診」は救急対応のため休診とさせていただきます。

「透析看護認定看護師」紹介

大洲病院では、「救急看護」「感染管理」に引き続き、県内初の「透析看護認定看護師」を養成しました。

透析看護認定看護師
土居 泰典

私は、愛媛県で初めての透析看護認定看護師となりました。

今後、透析看護認定看護師として、透析を受ける患者様やそのご家族に対して、安心して透析治療が受けられるよう環境を整え、安全で安楽な透析治療を提供できるよう活動していきます。また透析予備群である患者様に対しては、腎臓病の進行を抑制できるよう生活指導を行っていきたくと考えています。

さらに、教育課程で学んだ知識・技術を院内及び地域に伝え、医療の質向上に貢献していきたくと考えていますのでよろしくお願いします。

救急病院適正利用のお願い

大洲喜多地域の救急医療は、休日夜間急患センター(初期救急)と二次救急医療機関で実施しています。

本来、二次救急機関とは入院治療を必要とする患者に対応する機関ですが、近年『軽症患者への救急対応』により、重症患者に対する医療行為が阻害されるなど、適切な救急対応が確保できない恐れが生じています。

当地域の救急医療体制を皆さまで守るため、「かかりつけ医で診療時間内に受診する」「軽症等の場合は休日夜間急患センターを利用する」など救急病院の適正な利用をお願いいたします。

◆大洲喜多休日夜間急患センター

平日・土曜 午後8時～11時

日曜・祝日 午前9時～午後6時 ☎23-1156

◆年末年始の大洲病院診療カレンダー◆

27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	31日 (水)	元旦 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)
休診	休診	救急のみ	救急のみ	休診	休診	休診	休診	休診